

漁海況情報 (漁況)

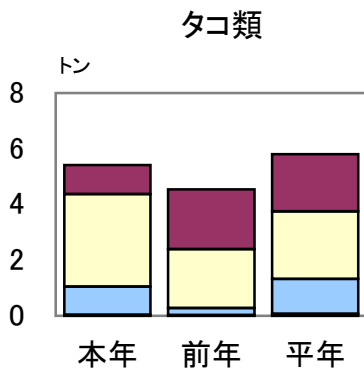
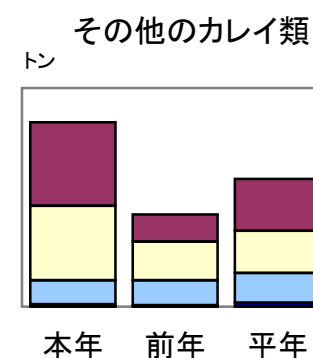
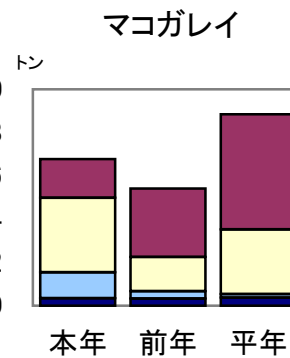
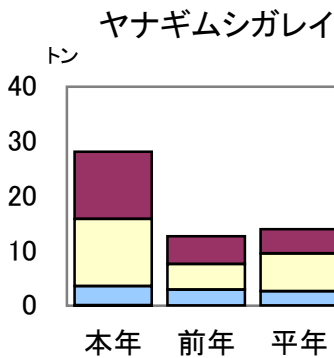
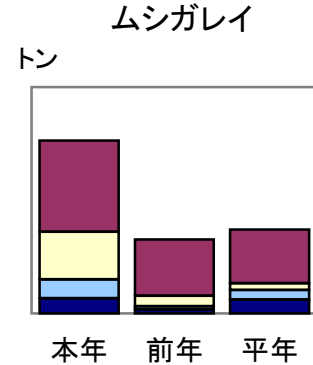
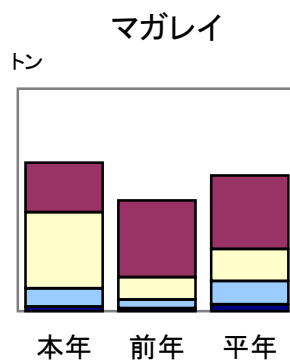
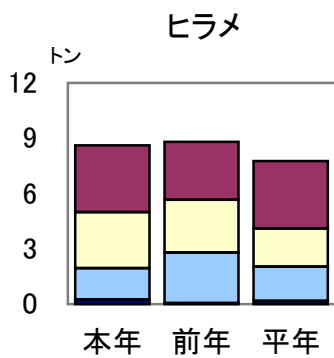
発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL:025-261-2044

第442号 平成21年2月発行

◎板曳網 新潟県内主要地区の水揚量(平成21年1月分)

単位:トン

地区	魚種	ヒラメ	マガレイ	ムシガレイ	ヤナギムシガレイ	マコガレイ	その他のカレイ	タコ類
山北町		3.63	1.34	2.42	12.28	0.18	3.05	1.04
岩船		3.05	2.05	1.26	12.23	0.34	2.74	3.33
新潟		1.71	0.49	0.50	3.55	0.12	0.87	1.01
二見		0.24	0.12	0.40	0.05	0.03	0.08	0.04
計		8.63	4.00	4.58	28.11	0.67	6.74	5.42
前年		8.81	2.99	1.96	12.67	0.54	3.37	4.54
5年平均		7.77	3.66	2.22	14.00	0.89	4.68	5.80



■ 山北
■ 岩船
■ 新潟
■ 二見

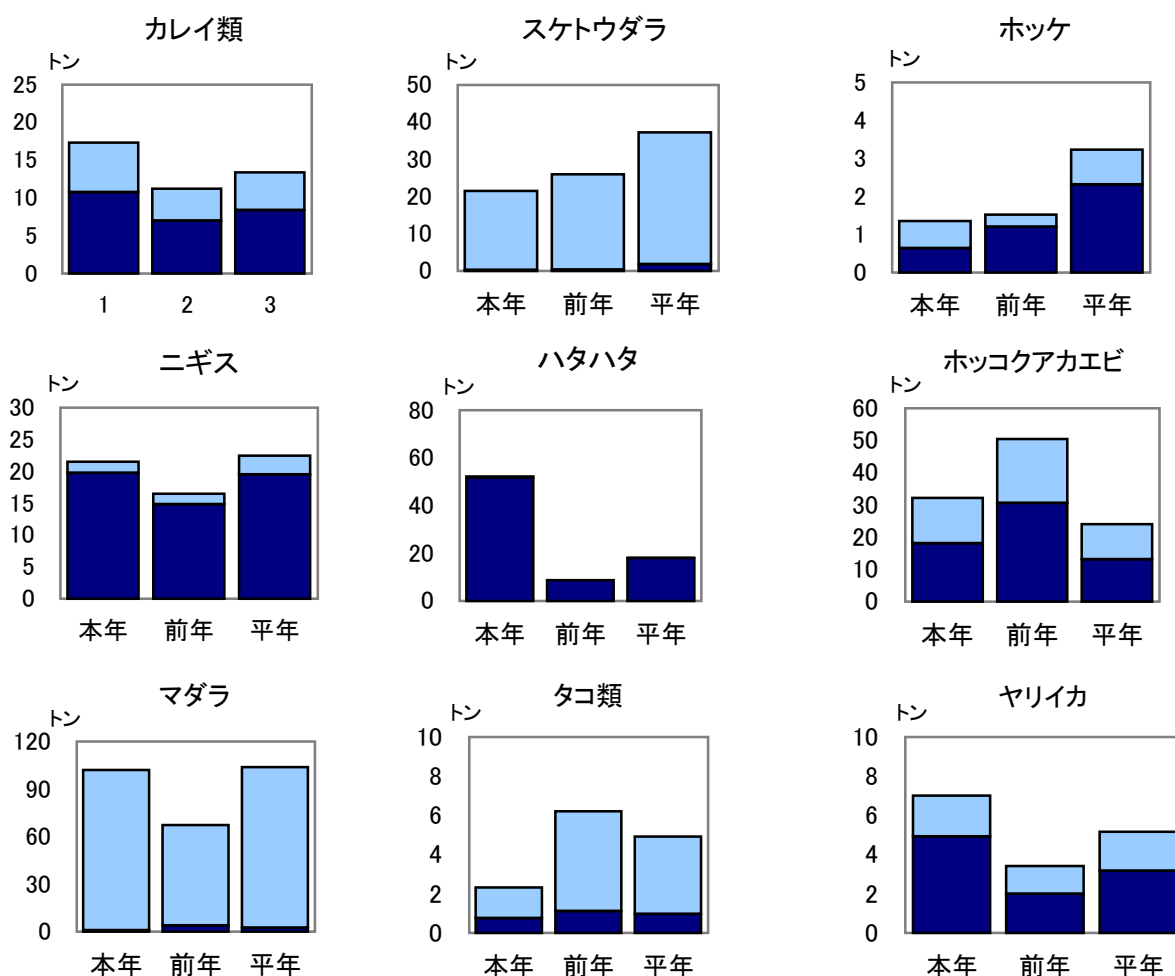
・1月の延べ出漁隻数は、天候に恵まれ前年比132%、平年比107%で前年及び平年を上回りました。
 ・主要4地区の総漁獲量は111トンで前年比158%(金額145%)、平年比131%(金額120%)となり、漁獲量及び水揚げ額は前年及び平年を上回りました。
 ・ヒラメ、カレイ類は概ね前年及び平年を上回り、安定した水揚げとなり、特に北部でヤナギムシガレイが豊漁でした。
 ・昨年の秋以降、不漁であったタコ類は、前年を上回りましたが、今後の資源動向に引き続き注意が必要です。

◎底曳網等 新潟県内主要地区の水揚量（平成21年1月分）

単位：トン

地区	カレイ類	スケトウダラ	ホッケ	ニギス	ハタハタ	ホッコクアカエビ	マダラ	タコ類	ヤリイカ
山北町	3.50	16.60	0.33	0.91	0.00	0.64	57.73	0.77	1.03
岩船	1.92	4.26	0.37	0.12	0.24	0.10	42.10	0.45	0.62
新潟	1.12	0.42	0.01	0.70	0.26	13.39	1.44	0.34	0.44
出雲崎	2.70	0.07	0.36	1.77	0.52	0.04	0.42	0.09	0.83
名立	0.00	0.01	0.00	0.00	0.02	1.48	0.00	0.00	0.00
筒石	4.03	0.00	0.25	15.78	21.90	0.03	0.28	0.27	1.85
能生	3.74	0.15	0.03	2.20	29.08	9.56	0.10	0.31	2.25
糸魚川	0.31	0.02	0.00	0.00	0.14	6.96	0.01	0.08	0.00
計	17.32	21.53	1.35	21.48	52.16	32.20	102.08	2.31	7.02
前年	11.25	25.97	1.52	16.50	8.74	50.49	67.22	6.22	3.42
5年平均	13.40	37.27	3.23	22.48	18.16	24.06	103.77	4.92	5.16

■ 山北町～新潟 ■ 出雲崎～糸魚川



・1月の延べ出漁隻数は、天候に恵まれ前年比121%、平年比106%で、前年及び平年を上回りました。
 ・主要8地区の漁獲量は364トンで前年比128%（金額124%）、平年比111%（同118%）となり、漁獲量、水揚げ額ともに前年及び平年を上回りました。
 ・マダラは前年の1.5倍の漁獲があり、予想を大きく上回り豊漁となっています。
 ・タコ類は前年及び平年を大きく下回り資源動向が心配されますが、カレイ類、ハタハタ、ヤリイカは前年及び平年を上回りました。
 ・ハタハタは平成18年生まれ（満3歳）が高水準ですが、その後の年級群は低水準と予想されることから、現在ある資源を有効利用していくことが重要です。

漁海況情報 (漁況)

発行
新潟県水産海洋研究所
新潟市西区五十嵐3の町13098-8
TEL:025-261-2044

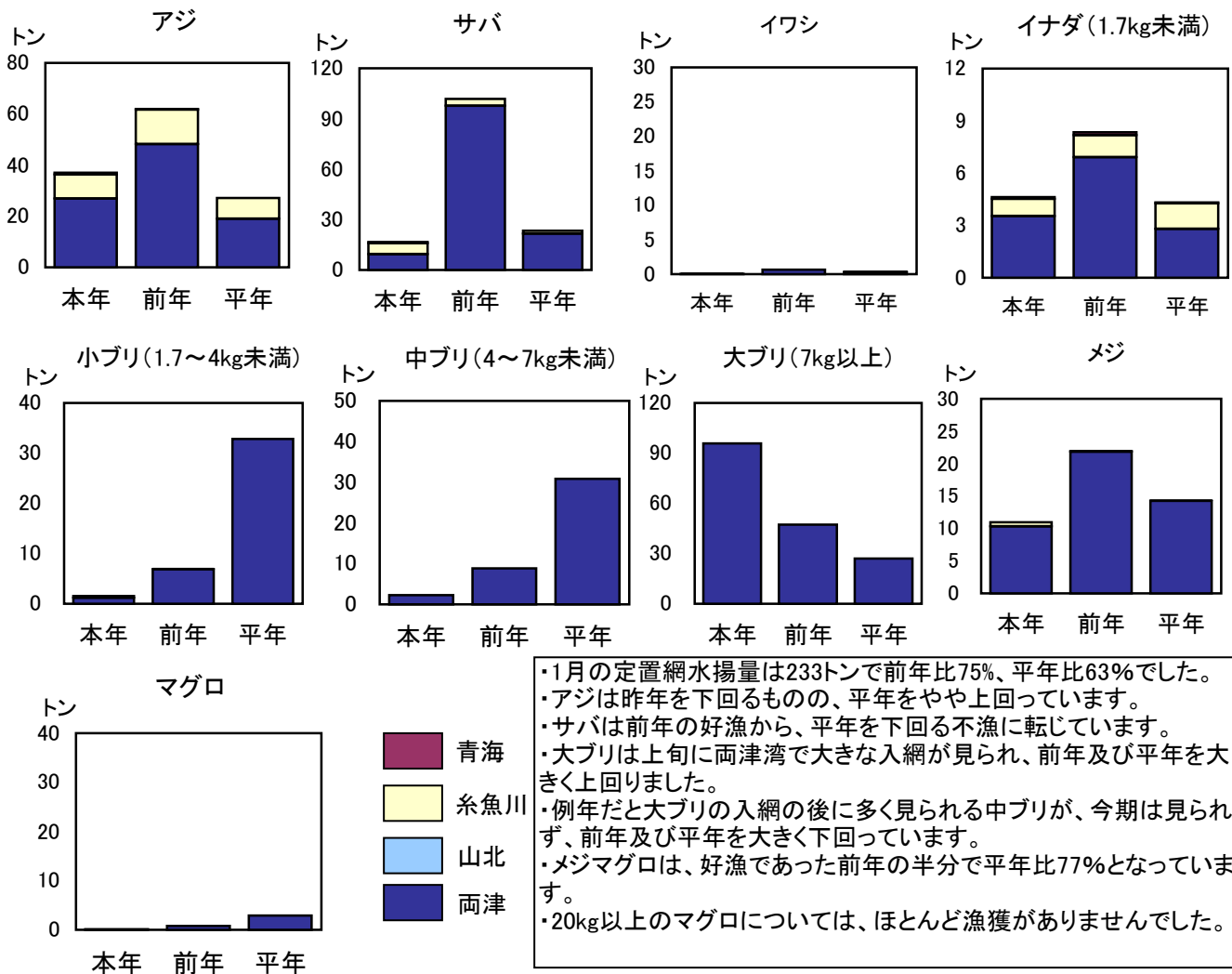
第442号 平成21年2月発行

◎定置網 新潟県内主要定置網の水揚量(平成21年1月分)

単位:トン

魚種 地区	アジ	サバ	イワシ	イナダ	小ブリ	中ブリ	大ブリ	メジマグロ	マグロ
両津湾	26.9	9.5	0.0	3.5	1.2	2.3	95.8	10.31	0.1
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
青海	0.6	0.7	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0
糸魚川	9.5	6.5	0.0	1.0	0.3	0.0	0.0	0.64	0.0
計	37.0	16.6	0.0	4.6	1.5	2.3	95.8	10.95	0.1
前年	61.9	101.7	0.6	8.3	6.9	8.8	47.2	21.92	0.8
5年平均	27.2	23.3	0.4	4.3	32.8	30.8	27.0	14.31	2.9

魚種 地区	シイラ	サケ	サクラマス	スルメイカ	ヤリイカ	マダイ	ヒラメ	その他	計
両津湾	0.0	0.0	0.0	29.3	4.3	0.5	0.1	19.7	203.5
山北	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青海	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2	2.8	4.7
糸魚川	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.5	6.1	25.0
計	0.0	0.0	0.0	29.3	4.8	0.7	0.7	28.6	233.2
前年	0.0	0.0	0.0	13.9	9.4	2.7	1.6	25.4	311.6
5年平均	0.0	0.0	0.0	165.3	9.6	1.5	0.8	31.6	372.0



・1月の定置網水揚量は233トンで前年比75%、平年比63%でした。
 ・アジは昨年を下回るものの、平年をやや上回っています。
 ・サバは前年の好漁から、平年を下回る不漁に転じています。
 ・大ブリは上旬に両津湾で大きな入網が見られ、前年及び平年を大きく上回りました。
 ・例年だと大ブリの入網の後に多く見られる中ブリが、今期は見られず、前年及び平年を大きく下回っています。
 ・メジマグロは、好漁であった前年の半分で平年比77%となっています。
 ・20kg以上のマグロについては、ほとんど漁獲がありませんでした。

◎まき網(平成21年1月分)

単位:トン

魚種	アジ	サバ	イワシ	イナダ	ブリ	その他	合計
新潟	400.6	391.2	0.1	0.2	1.3	0.9	794.4
柏崎	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
寺泊	7.1	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.1
計	407.7	396.2	0.1	0.2	1.3	0.9	806.4
前年	345.6	1,730.2	0.0	0.0	0.2	6.4	2,082.5
5年平均	651.5	915.6	0.0	1.4	0.3	11.6	1,580.4

- ・1月は新潟、寺泊で806トンの水揚げがあり、前年比39%、昨年の51%となっています。
- ・前年12月まで好漁であったサバは前年比43%の不漁に転じました。

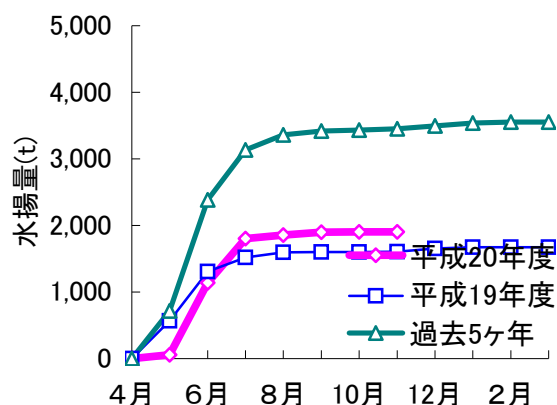
◎いか釣 県内主要地区の水揚量(平成21年1月分) 単位:トン

地区	隻数	水揚量
山北町	0	0
新潟	0	0
両津	15	4
計	15	4
前年	61	19
5年平均	89	40

隻数:操業した延べ隻数

- ・1月の主要3港での水揚げは4トンで前年比21%、前年比10%と昨年末に引き続き低迷しています。
- ・4月からの累計では1913トンで前年の114%、前年の54%となっています。

スルメイカ(生)累積水揚量の推移



◎大型クラゲ情報

・2月中旬現在、新たな情報等はありません。ご承知のように、平成20年度は幸いにも平成16年以来の出現、来遊の少ない年になりました。本県については、12月に1件の出現情報があったのみでした。この欄については今号をもって終了とします。ご協力ありがとうございました。

◎近県の漁況・・・カッコ内の数字(%)は前年同月比(石川県は前年同旬比)

山形県(1月)

刺網:マダラ6.3トン(106%)、延縄:マダラ22.7トン(163%)、タイ3.6トン(155%)

底びき網:ハタハタ17.0トン(247%)、ホッコクアカエビ22.0トン(92%)、マダラ86.7トン(99%)、タイ類19.5トン(109%)、アンコウ12.4トン(163%)、かご漁業:タコ類9.3トン(120%)、船凍いか釣り:29.6トン(478%)

富山県(1月)

ブリ(定置網):53トン(171%)、メジ、シビコ(定置網、八艘張網、漁船漁業):146トン(68%)、アジ(定置網、八艘張網):255トン(307%)、サバ(定置網、八艘張網)143トン(1589%)、カワハギ類(定置網、八艘張網):108トン(123%)、ソウダガツオ(定置網、八艘張網):103トン(82%)、沿岸スルメイカ(定置網、八艘張網):58トン(223%)、ベニズワイ(漁船漁業):107トン(123%)、カマス(定置網、八艘張網):49トン(1225%)

石川県(2月上旬)

定置網:アジ74.7トン(298%)、サバ83.5トン(2893%)、スルメイカ52.5トン(287%)、ブリ26.1トン(50%)、フクラギ3.1トン(246%)、メジ11.8トン(462%)、マイワシ10.3トン(39%)

刺網:マダラ21.4トン(202%)、アンコウ0.7トン(47%)、カレイ類7.0トン(72%)

底びき網:ハタハタ40.3トン(71%)、ズワイガニ14.1トン(76%)、アカガレイ26.6トン(133%)、ニギス26.9トン(81%)、ホッコクアカエビ8.2トン(139%)、マダラ4.3トン(159%)